

令和年度「学校課題研究」最終発表会 日程（確定）

1. 日時

令和2年1月30日(木) 10:30-16:20

2. 場所

経塚オフィス棟 151 教室

3. プログラム（タイトルは確認中）

時 間		
10:30-10:35	学校課題研究発表にあたって(教職大学院科長 田原俊司 先生)	
10:35-10:45	市川 貴子	多様な動きをつくる『リズム運動(試案)』を取り入れた授業実践 —小学校第3学年におけるぎこちない児童の実例を通して—
10:45-10:55	鎌田 綾香	「古典に親しむ」態度を育む古典単元の授業デザイン —『枕草子』と『古今和歌集』に表れた季節感の比較を通して—
10:55-11:05	小柳 拓哉	中学校英語科におけるストーリーリテリングを用いた技能統合型授業の効果
11:05-11:15	須賀 拓己	小学校算数科学習者用デジタル教科書に関する一考察 —小学校2年生の学習に困難を抱える児童に対する個別指導を通して—
11:15-11:25	関野早慧華	思考ツールを活用し、教科書の情報を読み取るワークシートの開発 —第5学年『これからの食料生産』を事例として—
11:25-11:35	曾我星太郎	図をかいたり、読んだりすることを重視した問題解決型の授業づくり —レディネステストの結果からやるべきこと—
11:35-11:45	徳永 瞬	中学校理科の観察・実験における意味理解を促す説明活動の研究 —自己説明と他者説明によるメタ認知の支援を通して—
11:45-11:55	中山 陽介	中学校外国語科における、新出文法習得を助けるタスク型 Writing 活動の効果
	— 休憩 —	
13:00-13:10	花又 利沙	学習につまずきがある児童の実態把握と学習支援に関する一考察 —第一学年「たしざん」の単元を通して—
13:10-13:20	松木 聖奈	中学校社会科公民的分野における思考力・判断力・表現力を深めるディベート学習の在り方の検討
13:20-13:30	前田 優衣	特別支援学級に在籍する児童のための小学校外国語授業プラン —オノマトペ に着目して—
13:30-13:40	円倉 隆一	中学校英語科における深い読みを促すリーディング指導 —推論発問が生徒の読みに及ぼす効果の検証—
13:40-13:50	丸田 学	中学校社会科地理的分野におけるバズ学習のより効果的な指導の在り方 —生徒の思考力・判断力・表現力を高める授業研究—
13:50-14:00	水島 夏海	「考える道徳」「議論する道徳」を実践するための授業デザイン —TAPを活用した中学校2年生の授業を通して—
14:00-14:10	八島 光希	高等学校外国語科における、英語の即興力と会話持続力を向上させる Small Talk の活用
14:10-14:20	渡辺 優菊	「多面的・多角的に考える」ための道徳科補助教材の開発 —読み物教材「手品師」のワークシート作成の試み—
14:20-14:30	渡辺 凌也	教科用図書と指導書から見る道徳の時間から道徳科への転換 —「考え、議論する」道徳の実現に向けた授業内容の検討—
	— 休憩 —	
14:40-14:50	鏑本 昌実	小学校体育科ボール運動における自己調整学習方略の育成に関する研究 —三つの足場かけと足場外しから—
14:50-15:00	下田美穂子	放課後の地域と学校の連携に見られる子供を取り巻く「つながり(ソーシャル・キャピタル)」に関する —考察—地域と学校の連携における過不足を知るツールの開発—
15:00-15:10	野々村麻奈	望ましい自己の生き方・在り方を考えるキャリア教育 —キャリア・アンカーの概念を用いたアセスメントの活用を通して—
15:10-15:20	山田 修央	小学校算数科におけるプログラミング的思考力の育成 —思考の流れとプログラミングの処理順序の流れの共通性に着目して—
15:20-15:30	永嶋 正哉	カリキュラム・マネジメントの実現のための年間指導計画表のあり方 —ESDカレンダーの活用を通して—
15:30-15:40	浅賀 信一	中学校理科の生物単元における思考の再構築を行う話し合い活動を重視した授業デザインの提案
15:40-15:50	油 有香理	第4学年国語科「書くこと」の単元におけるプログラミング的思考に関する一考察
15:50-16:00	粟飯原美咲	図表やグラフを用いた「書くこと」の学習デザインの改善
16:00-16:10	池田 愛里	目標表現定着の観点から見た歌活動の効果 —メロディーと歌詞表示に着目して—
16:10-16:20	総括・諸連絡	